

青木島ショッピングパーク イベントカレンダー



2021
7月

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
6/27	28	29	30	1	2 鶏 福	3 黄金たい焼き
4 鶏 福	5 黄金たい焼き	6	7 ホットドッグ	8 杉 養 蜂 園	9 イカ焼き	10 小樽
11 杉 養 蜂 園	12 小樽	13 黄金たい焼き	14 ホットドッグ	15	16 イカ焼き	17 じゃがたら
18 ミストラルわたあめ	19	20	21 ホットドッグ	22 黄金たい焼き	23 イカ焼き	24 浅草菓子まつり
25 じゃがたら	26 黄金たい焼き	27 浅草菓子まつり	28 ホットドッグ	29	30 イカ焼き	31 黄金たい焼き
日程は予告なく変更される場合があります。						



LINEでおトク情報をチェック♪


[@aokijima_sp](https://www.instagram.com/aokijima_sp)
[@aokijima_sp](https://www.facebook.com/aokijimaspace)
[@facebook.com/aokijimaspace](https://www.facebook.com/aokijimaspace)

青木島ショッピングパーク
〒381-2247 長野市青木島 4-4-5
倉島事業開発株式会社 TEL / FAX 026-285-7344

地域に愛されるコミュニティスポット



いよいよ夏ですね。今月はイカ焼き・たい焼き・ホットドッグ...と人気の移動販売が日替わりで登場します。どれもランチやおやつにピッタリですよ。暑くなりますので、ちょっとした買い物の時もこまめな水分補給をお忘れなく。それでは今日も青木島ショッピングパークでお待ちしております。

かわら版 065
2021/07
青木島ショッピングパーク情報誌



ゆず蜜 【yuzu&honey】

果汁入りはちみつに一つまみの塩を加えて水で割ると、夏の水分補給に最適な栄養ドリンクになります。

また、ゆず蜜に含まれるクエン酸は、エネルギー産生にも大きなかわりがあります。

厳しい夏の健康対策に、ぜひお試しください。



杉養蜂園

マヌカ蜜 【manuka honey】

杉養蜂園のマヌカ蜜は採蜜から瓶詰めまで熱を加えず栄養をそのままお届けすることはもちろん、品質もニュージーランド政府が定めた基準の最高ランクである「モノフローラル・マヌカハニー」のみをお届けしております。



2021年7月8(木) - 14日(水) @1Fイベントエリア

今月の限定シューはこれ！

とろけるももシュー ￥230



爽やかな白桃クリーム！

恐竜のガリガリたまごシュー ￥230

6～8月の季節シュー



ザクッ！ガリッ！とハードな食感のシュー生地の中にビードパパ自慢のカスタードクリームをつめました。まるで恐竜のたまごみたいなシュークリームです。

〔1F〕ビードパパ
☎ 026-214-6565



夏の準備は整いましたか？
ちよつといい、ちよつといいもの見つかります。

AOKIJIMA
SHOPPING
PARK

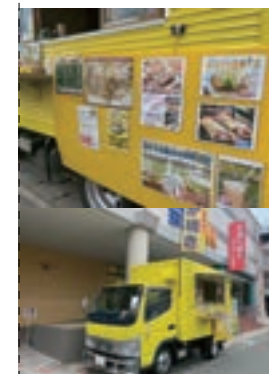
ランチに！おやつに！青木島ショッピングパークおすすめグルメ

毎回ご好評をいただいています！リピーターの方もまだ未体験の方もお見逃しなく！



種子島産安納芋を使った
黄金たい焼き

7/3,5,12,17,22,26,31



黄色いキッチンカーが目印
いか焼き

7/9,16,23,30



本場のホットドッグを
DOG TOWN

7/7,14,21,28

本当に美味しいホットドッグをお客様に食べて頂きたい！その一心で作り置きをせず注文を受けてから一本ずつ丁寧に作っています。本場 NY のホットドックをぜひご堪能ください！

※移送販売は南側入口付近で行います

みんな唐揚げが大好き！鶏福

2021年7月2日（金） - 6日（火）



唐揚げの盛合わせ

特製のタレで仕込む事でジューシーでくせになる味を出しています。



鶏福流・手羽先の盛合わせ

秘伝のタレで創業時より守られている味です。

日程は予告なく変更される場合があります。

フェンネイル夏のおすすめ

暑くなってきたサンダルを履く季節になってきましたね！フットネイルのご予約が増えてきています。乾燥した「かかとの角質ケア」のメニューも大人気♪夏に向けてフットケアいかがですか？♪



＊セール情報
フットのパラフィンパック
通常 2500 円→1000 円
(ジェルをしたお客様対象)

(2F・アンドモアコーナー)

フェンネイル
☎ 026-214-2716



耕作放棄地を農地に蘇らせて、こだわりの高原野菜を全国に届けるくらじか自然豊農の若きエース社員のコラムです。

ジメジメと梅雨入り間近を感じる季節、6月になっております。梅雨は何故か感慨深くなり、嫌いではありません。流行りの言葉で表現すると「エモい」というのでしょうか…。こんな私も今年で27歳。いとこの子どもからはおじさんなのでしょうか。さて、感慨深いというより発言がジメジメしておりますが…未だ飯綱町は梅雨入り宣言されていません。今年は西日本が早い梅雨入りでしたので、長野も例年よりは早い梅雨入りと思っていたのですが、東海地方で停まっているみたいです（このまま

だと長野は例年よりも若干遅い梅雨入りです）。今年の梅雨は短いとの予報です。5月から6月にかけて、三水雅荘では主に「は種（種まき）」と「定植（苗を植えること）」を行っています。今年から新しく土を起こした場所にもホウレン草や水菜、カブなどを植え、今のところ順調に育っています。は種・定植も大方は行い一段落、といきたいところですが雨が予想以上に降らないため、水やりに追われる日々を過ごしています。水やりといえばですが、私が小学生の頃、実家の家庭菜園のナス、トマト、キュウリに水をあげ過ぎて枯らし

たことがありました（今年の三水雅荘で育てている作目の中にもナス・トマト・キュウリはあります）。当時私は徒長（作目や茎、葉が無駄に伸びること）というのを知らず「水をいっぱいあげて日光さんがいっぱい当たれば元気に育つんだ！」と無邪気に片っ端からそれはもう素晴らしいくらいに徒長させていました。正直なところ“水やり”の加減は難しいと思っています。見極めと判断に自信が持てず、いつも農場長に聞いてばかりなので、技術向上したい点の1つです。何故か無性に水をあげて成長させたくなる時があるのですが、それは私が“勉

強・経験不足だから”か“身長が170cm以上欲しかったという私のコンプレックスが水やりに影響しているから”の原因は2つの内どちらかだと思います。野菜は作目によって水分を吸収し過ぎると徒長したり生育異常を起こしますが、私は知識や経験を吸収し過ぎても徒長して枯れることなく、これからも成長し続けます！（最後に良いこと言いました！！）それでは本格的に暑くなってきましたのでバテることなく体力をつけて頑張ります！

担当：富田

